



平成 27 年 9 月 11 日  
国立研究開発法人 森林総合研究所関西支所

## 「平成 27 年度森林総合研究所関西支所公開講演会」開催のご案内

### ポイント

- ・ 森をささえる土壌の横顔や土砂災害の歴史を紹介します。
- ・ 10 月 16 日（金）13 時 30 分から、龍谷大学響都ホール校友会館で開催します。

森の散策が好きな人、樹木が好きな人でも、森の土にまで興味を持つ人は少ないのではないのでしょうか。土壌が植物の成長の基盤であることは誰でも知っていますが、では土壌とは何かと問われると意外と答えにくいものです。当研究所では、長年にわたり森林土壌の生成、分類や土壌の持つ機能についての研究を行ってきました。ふだんはあまりクローズアップされない研究対象ですが、本講演会では、森林生態系の一部である土壌にスポットライトを当ててみます。

講演会では 3 つの話題を提供します。1 つめは、最近話題になることが多い火山活動と森林との関係です。火山の噴火は森林に壊滅的な打撃を与えることがある反面、土壌の材料を提供するという側面もあります。また、森林土壌を通じて溪流の水質にも影響を与えます。2 つめは土壌の炭素貯留能力についてです。森林は二酸化炭素を吸収して地球温暖化抑止に役立つと言われますが、実は土壌が重要な役割を果たしています。3 つめは山地の土砂災害についてです。日本の森林と山地災害の関係を歴史的な見地から概観します。

貴社におかれましては、本講演会の開催について、紙面、番組等で広くご案内いただくとともに、当日、ご参加いただければ幸いです。

【日 時】 2015 年 10 月 16 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分（開場 13 時 00 分）  
【場 所】 龍谷大学響都ホール校友会館（JR 京都駅八条口前 アバンティビル 9F）  
【テ ー マ】 森の恵みと土のチカラ ～ささえ合う森と土～  
【プログラム】

1. 火山噴火が森にもたらすもの ～2014 年 御嶽山の場合～  
岡本 透（チーム長：森林土壌資源担当）
2. 土がささえる森の CO<sub>2</sub> 吸収  
小南 裕志（森林環境研究グループ長）
3. 森林と災害の変遷  
多田 泰之（森林環境研究グループ 主任研究員）

### 問い合わせ先など

国立研究開発法人 森林総合研究所関西支所長 吉永秀一郎

広 報 担 当 者：森林総合研究所関西支所 地域研究監 鳥居厚志

問い合わせ先：森林総合研究所関西支所 連絡調整室長 伊藤 弘

Tel : 075-611-1201（代） Fax : 075-611-1207

本資料は、京都府記者クラブに配布しています。



# 森の恵みと土のチカラ

## ～ ささえ合う森と土 ～

森林を支えているのは土壌ですが、逆に森があることで土壌は守られています。両者は車の両輪のように支え合う関係です。土の横顔や機能、土砂災害の歴史を紹介します。

2015年10月16日(金)  
13時30分～16時30分(開場13時00分)  
龍谷大学響都ホール校友会館  
JR京都駅八条口前 アバンティビル9階

参加無料  
事前申込者優先

問い合わせ、会場へのアクセス、申し込み先は裏面をご覧ください

### 講演

火山噴火が森にもたらすもの  
～2014年 御嶽山の場合～ (岡本 透)

土がささえる森のCO2吸収 (小南裕志)

森林と災害の変遷 (多田泰之)



主催：国立研究開発法人  
森林総合研究所 関西支所

## 会場へのアクセス



〒601-8003  
 京都府京都市南区東九条  
 西山王町31  
 アバンティ9階

龍谷大学 響都ホール校友  
 会館

## 問い合わせ・申し込み先

〒612-0855

京都市伏見区桃山町永井久太郎68 森林総合研究所関西支所 連絡調整室

電話:075-366-9911・9902 ファックス:075-611-1207

Eメール: fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp

#電話・ファックス・Eメールいずれかの方法で申し込みください。その際に下記項目をお知らせください。

#申し込み期限:10月14日(水)

#当日参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。

所属(会社または機関名)	
氏名	
連絡先(電話番号・Eメール)	

#頂いた個人情報はこの講演会の受付業務以外には使用しません

#当日、講演中の写真・動画撮影や録音はご遠慮下さい